

## 山梨県金融経済概観

2020年11月

県内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響から、引続き  
厳しい状態にあるが、経済活動が徐々に再開するもとの、持ち  
直しつつある。

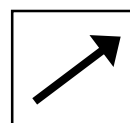
### <目次>

1. 個人消費
2. 設備投資
3. 住宅投資
4. 公共投資
- 5-1. 生産
- 5-2. 生産(業種別)
6. 雇用・所得
7. 物価・倒産
8. 金融
- (付) 山梨県内金融経済指標

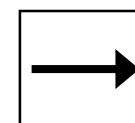
### <凡例>

～前回からの変化～

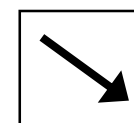
改善



横ばい

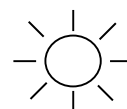


悪化



～基調判断～

← 好調



晴れ



薄日



曇り



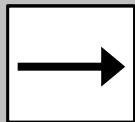
小雨



雨

# 1. 個人消費

前回からの  
変化



引続き厳しい状態にあるが、持ち直しつつある。

基調判断  
(不変)



前年比

## 大型小売店

(百貨店・スーパー)

20/8月 9月

+6.4% ⇒ ▲3.5%

20/9月の売上高は、消費税率引き上げ前の駆け込み需要がみられた前年を下回った。

## コンビニエンス ストア

20/8月 9月

▲7.2% ⇒ ▲3.6%

20/9月の売上高は、来店客数の減少などから、前年を下回った。

## 乗用車(含む軽)

20/8月 9月

▲12.3% ⇒ ▲13.7%

20/9月の乗用車登録・届出台数は、普通車・小型車、軽乗用車ともに前年を下回り、前年比▲13.7%となった。

大型小売店売上高

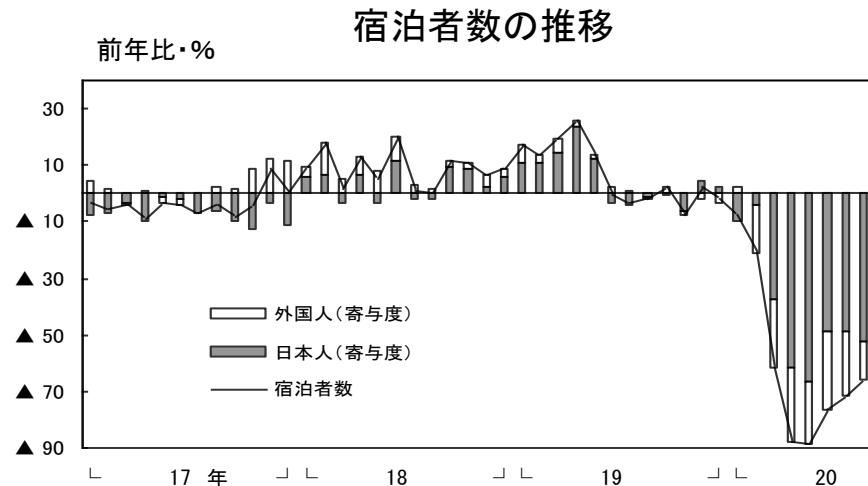


乗用車登録・届出台数



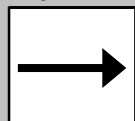
## 観光

20/8月の延べ宿泊者数は、日本人、外国人ともに前年を下回ったことから、前年比▲65.8%となった。



## 2. 設備投資

前回からの  
変化



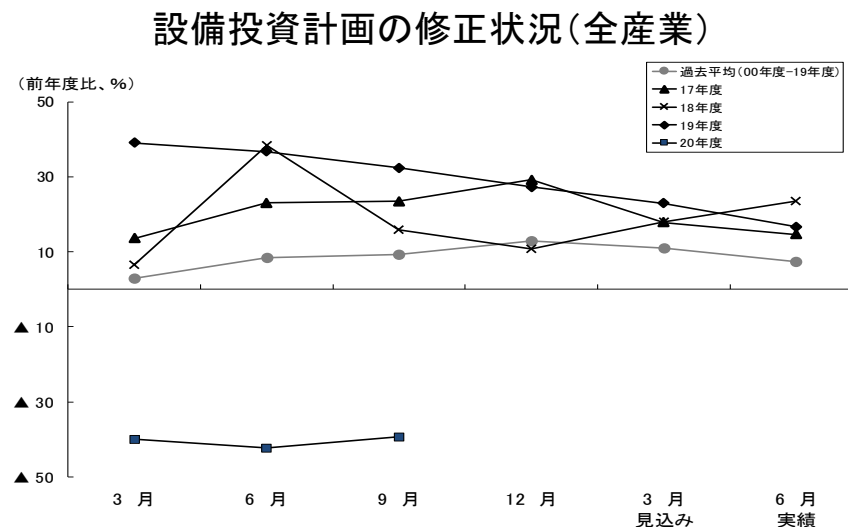
減少している。

基調判断  
(不変)



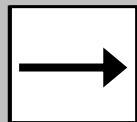
## 設備投資計画

19年度は前年度比+16.7%の増加。  
20年度は同▲39.4%の減少となる計画(短観調査)。



### 3. 住宅投資

前回からの変化



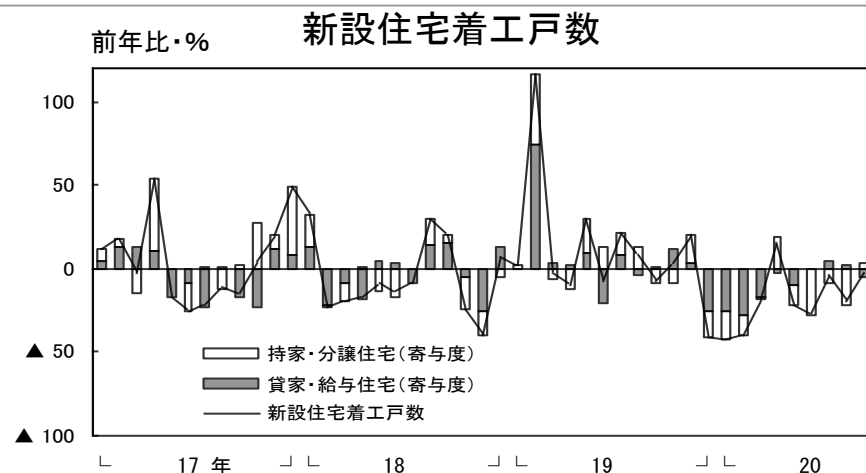
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



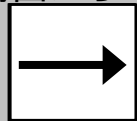
#### 住宅投資

20/9月の新設住宅着工戸数は、給与住宅で前年を下回ったことから、前年比▲1.0%となった。



### 4. 公共投資

前回からの変化



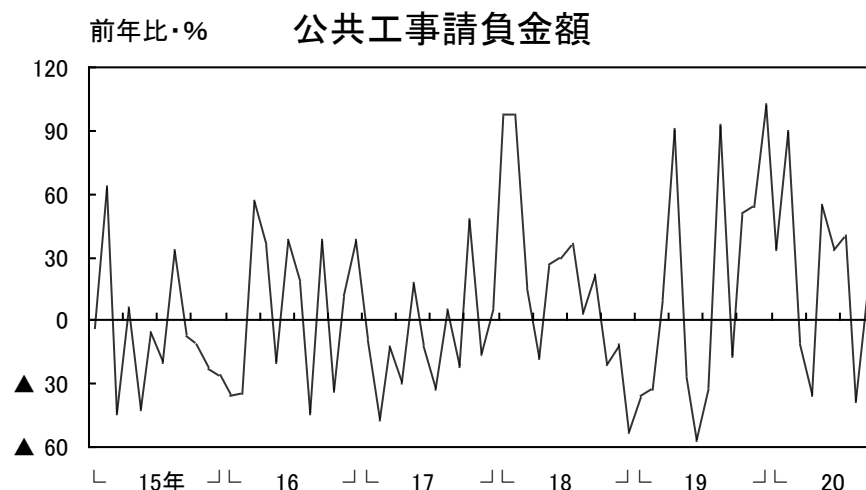
横ばい圏内で推移している。

基調判断(不変)



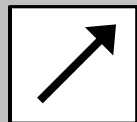
#### 公共投資

20/9月の公共工事請負金額は、県、独法等などで前年を上回ったことから、前年比+15.2%となった。



# 5-1. 生産

前回からの  
変化



弱い動きが続いていたが、持ち直しの動きがみられる。

基調判断  
(不変)



## 鉱工業生産

20/8月は、季調済前月比では+0.8%の100.8となった(原指数前年比では▲7.6%)。

15年=100  
季調済

## 鉱工業生産指数



## 所定外労働時間 (製造業)

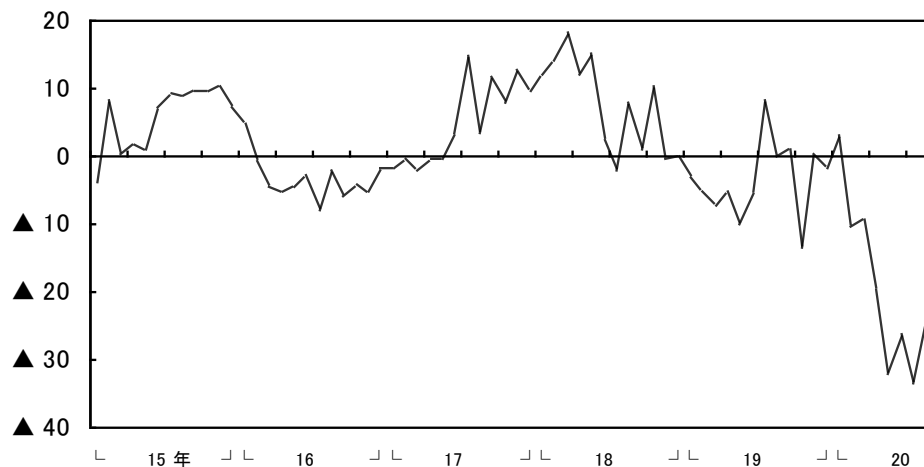
前年比

20/7月 8月  
▲33.5% ⇒ ▲24.9%

20/8月は、前年を下回った。▲

## 所定外労働時間指数(製造業)

前年比・%

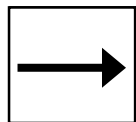


## 5-2. 生産(業種別)

前回からの変化

基調判断

生産用機械

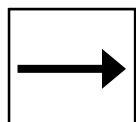


横ばい圏内で推移している。



(不変)

汎用・業務用機械

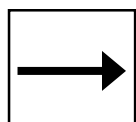


持ち直しの動きがみられる。

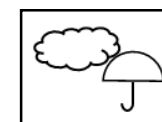


(不変)

電気機械

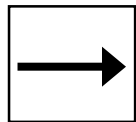


弱めの動きとなっている。

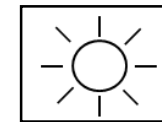


(不変)

電子部品・デバイス

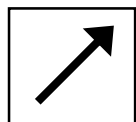


高水準横ばい圏内で推移している。



(不変)

輸送機械

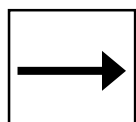


持ち直しの動きがみられる。

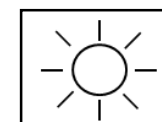


(改善)

食料品

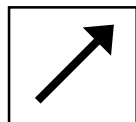


高水準横ばい圏内で推移している。

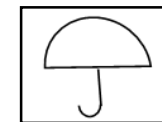


(不変)

宝飾



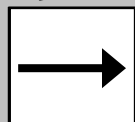
厳しい状態が続いているが、持ち直しの動きがみられる。



(不変)

# 6. 雇用・所得

前回からの  
変化



新型コロナウイルス感染症の影響により、労働需給、雇用者所得とも弱い動きが強まっている。

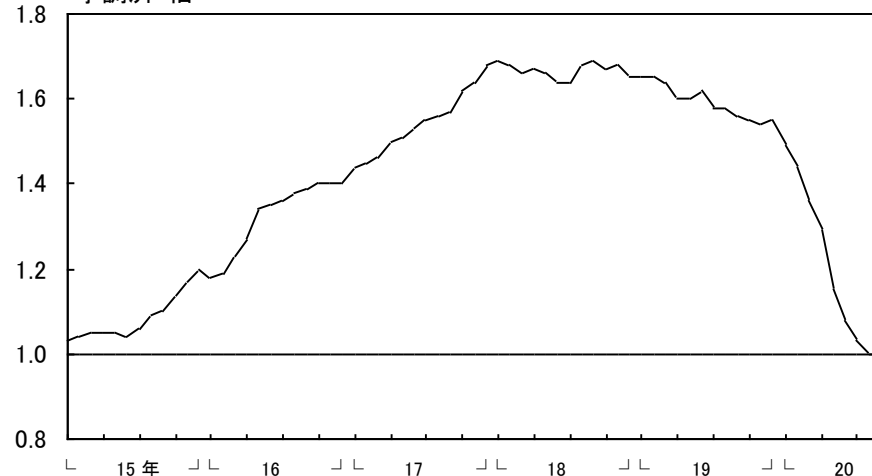


## 有効求人倍率 (就業地別)\*

20/8月 9月  
1.00倍 ⇒ 1.00倍

20/9月は、前月比横ばい。

季調済・倍 有効求人倍率(就業地別)\*

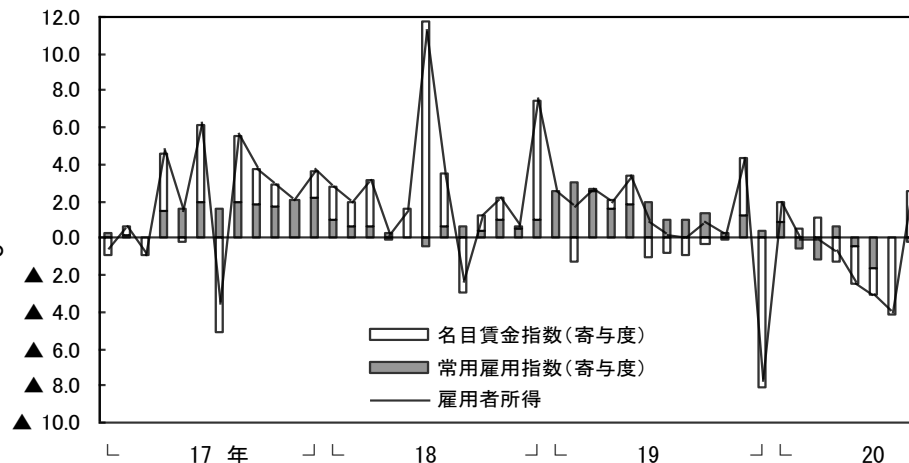


## 雇用者所得

前年比  
20/7月 8月  
▲4.0% ⇒ +2.4%

20/8月は、前年を上回った。

前年比・% 雇用者所得



\* 季節求人については受理所を就業地とみなしている。就業地として複数の市区町村が挙げられている求人については、求人数を該当の市区町村に割り当てることにより集計している。

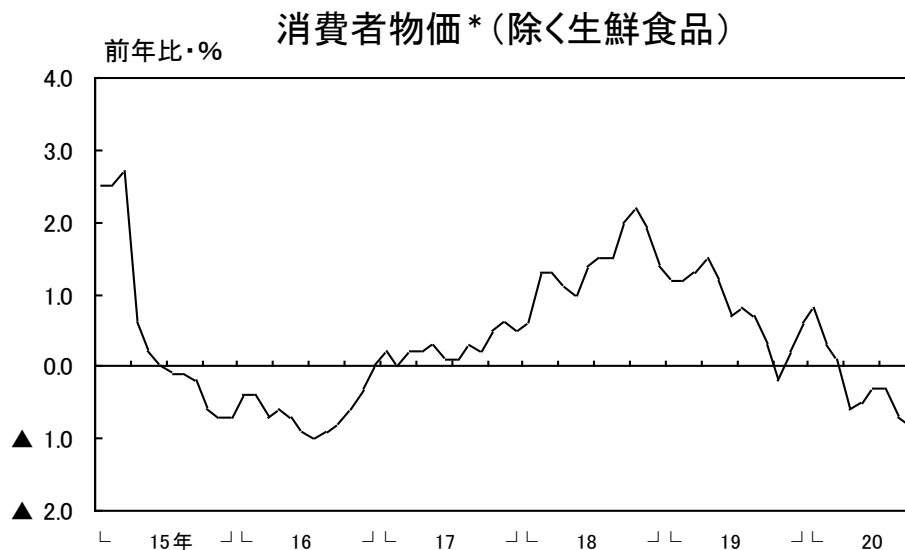
# 7. 物価・倒産

## 消費者物価\* (除く生鮮食品)

前年比  
20/8月 9月  
▲0.7% ⇒ ▲0.8%

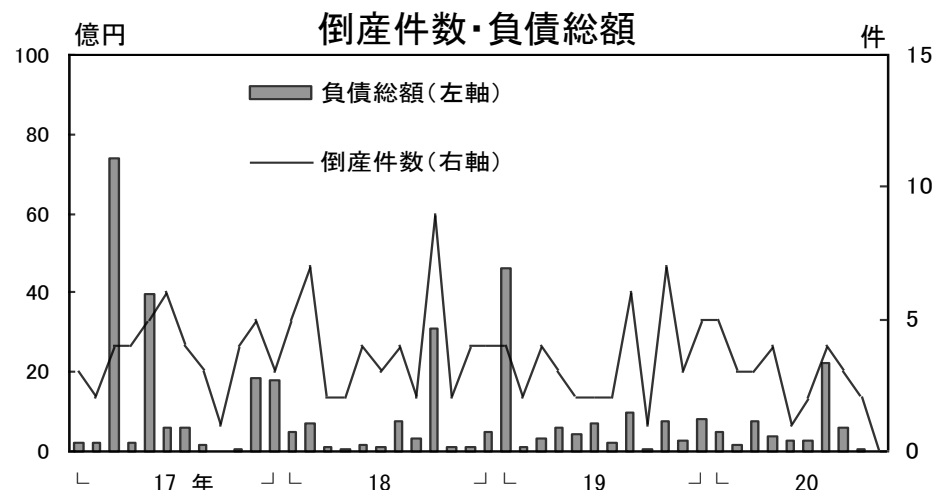
20/9月は、前年比▲0.8%と  
なった。

\* 甲府市



## 倒産

20/10月の倒産件数は、0件となった(前年倒産件数7件、同負債総額8億円)。





# 8. 金融

## 預金残高

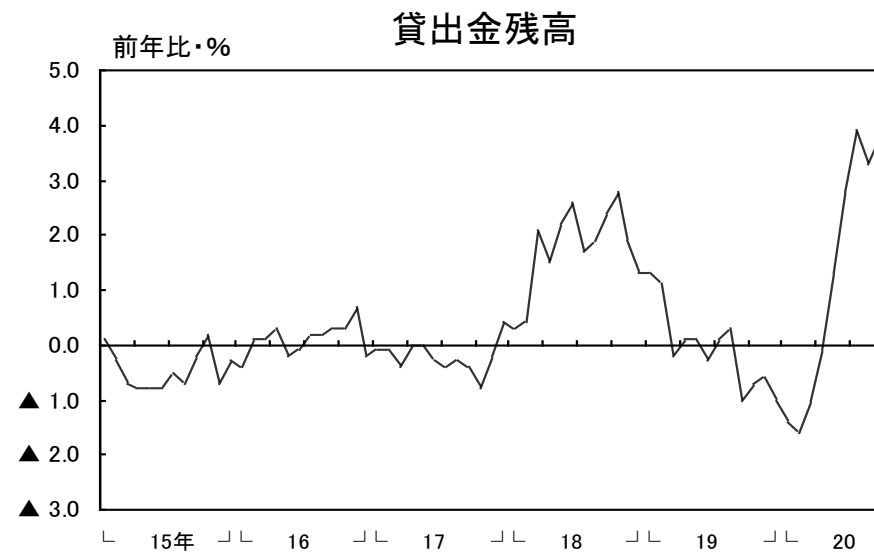
20/9月は前年比+7.6%。

## 貸出金残高

20/9月は前年比+3.8%。

## 貸出約定平均金利

20/9月は1.005% (前月比▲0.004%p)。



# 山梨県内金融経済指標



- ・特に表示がない限り、単位未満四捨五入。
- ・pは速報値、rは訂正值(季調改訂等に伴う修正を含む)。
- ・資料出所に四半期計数が掲載されていない場合は、月次計数を用いて日本銀行甲府支店が算出。
- ・大型小売店売上高、コンビニエンスストア売上高は、全て店舗調整前ベース。
- ・乗用車のうち普通車・小型車は新車登録台数、軽乗用車は届出台数。
- ・公共工事請負金額(県内)の出所は、東日本建設業保証。
- ・雇用者所得は、毎月勤労統計の常用労働者数と名目賃金を基に、日本銀行甲府支店が算出。
- ・消費者物価指数の県内は、甲府市の計数。
- ・預金残高、貸出金残高(末残)
  - <県内>
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫、信用組合の県内店舗の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
  - <全国>
    1. 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)、信用金庫の合計。
    2. 預金残高は、銀行勘定を集計(オフショア勘定を除く)。実質預金(預金から切手手形を控除したもの)に、譲渡性預金を加えたもの。
    3. 貸出金残高は、銀行勘定と信託勘定を集計(オフショア勘定を除く)。中央政府向け貸出を除く。
    4. 合併、新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。
- ・貸出約定平均金利(ストックベース)
  - 国内銀行(ゆうちょ銀行等を除く)の県内店舗の貸出金利を貸出金残高で加重平均したもの。合併、新規出店、撤退等による残高等の調整は行っていない。
  - なお、全国は、日本銀行「貸出約定平均金利の推移」(日本銀行ホームページ掲載)の国内銀行の計数。詳しくは、「『貸出約定平均金利の推移』の解説」(同)をご参照下さい。
- ・資料出所が日本銀行甲府支店となっている過去の計数については、日本銀行甲府支店ホームページにてご確認ください。直接当店までお問い合わせ下さい。
- ・公表日の2営業日前時点で利用可能であった情報をもとに作成しています。

		20/1-3月	4-6月	7-9月	20/7月	8月	9月	10月	直近実数	資料出所
大型小売店売上高 (前年比・%)	県内	▲ 1.4	0.9	p 2.3	3.8	r 6.4	p ▲ 3.5	n.a.	p 98億円	経済産業省
	全国	▲ 3.5	▲ 11.4	p ▲ 5.8	▲ 3.2	▲ 1.2	p ▲ 12.8	n.a.	p 15,681億円	
コンビニエンスストア売上高 (前年比・%)	県内	▲ 1.3	▲ 10.3	p ▲ 7.0	▲ 10.1	▲ 7.2	p ▲ 3.6	n.a.	p 76億円	経済産業省
	全国	▲ 0.3	▲ 8.5	p ▲ 5.6	▲ 7.9	▲ 5.6	p ▲ 3.1	n.a.	p 9,887億円	
乗用車新車登録・届出台数 (前年比・%)	県内	▲ 10.3	▲ 31.5	▲ 13.4	▲ 13.9	▲ 12.3	▲ 13.7	n.a.	2,954台	日本自動車販売協会連合会 山梨県軽自動車協会 全国軽自動車協会連合会
	全国	▲ 10.0	▲ 32.9	▲ 14.1	▲ 12.8	▲ 14.8	▲ 14.8	p 30.8	p 339,923台	
<うち普通車・小型車> (前年比・%)	県内	▲ 10.5	▲ 30.6	▲ 18.9	▲ 21.1	▲ 16.2	▲ 18.7	n.a.	1,744台	
	全国	▲ 10.5	▲ 31.8	▲ 17.2	▲ 19.6	▲ 16.1	▲ 16.0	34.5	221,487台	
<うち軽乗用車> (前年比・%)	県内	▲ 10.1	▲ 32.9	▲ 4.6	▲ 2.2	▲ 6.7	▲ 5.2	22.7	980台	
	全国	▲ 9.0	▲ 35.0	▲ 8.2	1.7	▲ 12.4	▲ 12.7	p 24.3	p 118,436台	
延べ宿泊者数 (前年比・%)	県内	▲ 33.7	▲ 85.0	n.a.	▲ 71.4	▲ 65.8	n.a.	n.a.	4,522百人	観光庁
	全国	▲ 23.9	▲ 78.5	p ▲ 55.3	▲ 58.3	r ▲ 58.6	p ▲ 47.6	n.a.	p 25,549千人	
<うち外国人> (前年比・%)	県内	▲ 52.5	▲ 98.6	n.a.	▲ 99.5	▲ 99.8	n.a.	n.a.	4百人	
	全国	▲ 44.0	▲ 98.3	p ▲ 97.7	▲ 97.9	r ▲ 97.7	p ▲ 97.4	n.a.	p 214千人	
新設住宅着工戸数 (前年比・%)	県内	▲ 35.1	▲ 14.4	▲ 9.2	▲ 3.7	▲ 19.6	▲ 1.0	n.a.	304戸	国土交通省
	全国	▲ 9.9	▲ 12.4	▲ 10.1	▲ 11.3	▲ 9.1	▲ 9.9	n.a.	70,186戸	
公共工事請負金額 (前年比・%)	県内	17.0	6.3	▲ 2.4	39.9	▲ 39.0	15.2	n.a.	187億円	東日本建設業保証 西日本建設業保証 北海道建設業信用保証
	全国	7.1	3.4	7.5	▲ 4.1	13.2	17.1	n.a.	14,932億円	
鉱工業生産指数 (15年=100、季調済前(期)比・%)	県内	▲ 1.0	▲ 6.8	n.a.	8.8	0.8	n.a.	n.a.	100.8	山梨県 経済産業省
	全国	0.4	▲ 16.9	p 8.8	8.7	r 1.0	p 4.0	n.a.	p 91.6	
所定外労働時間指数(製造業) (15年=100、5人以上、前年比・%)	県内	▲ 5.9	▲ 25.7	n.a.	▲ 33.5	p ▲ 24.9	n.a.	n.a.	p 76.9	山梨県 厚生労働省
	全国	▲ 10.7	r ▲ 33.8	p ▲ 26.8	▲ 32.4	r ▲ 26.8	p ▲ 21.1	n.a.	p 72.5	
有効求人倍率(就業地別) (季調済・倍)	県内	1.43	1.17	1.01	1.03	1.00	1.00	n.a.	-	山梨労働局
有効求人倍率 (季調済・倍)	県内	1.26	1.03	0.91	0.93	0.90	0.91	n.a.	-	山梨労働局
雇用者所得(全産業) (5人以上、前年比・%)	県内	0.6	▲ 2.3	n.a.	r ▲ 4.0	p 2.4	n.a.	n.a.	-	山梨県・日本銀行甲府支店
消費者物価指数(除く生鮮食品) (15年=100、前年比・%)	県内	0.4	▲ 0.5	▲ 0.6	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 0.8	n.a.	101.1	山梨県
企業倒産件数 (件)	県内	11	7	9	4	3	2	0	-	東京商工リサーチ
同負債額 (億円)	県内	14	9	29	23	6	0.5	0	-	
預金残高 (末残、前年比・%)	県内	0.9	4.9	7.6	6.0	6.7	7.6	n.a.	48,503億円	日本銀行甲府支店
貸出金残高 (末残、前年比・%)	県内	▲ 1.0	2.8	3.8	3.9	3.3	3.8	n.a.	19,549億円	
貸出約定平均金利 (前(期)差・%ポイント)	県内	▲ 0.042	▲ 0.007	0.001	▲ 0.005	0.010	▲ 0.004	n.a.	1.005%	
	全国	▲ 0.011	▲ 0.039	n.a.	▲ 0.003	▲ 0.001	n.a.	n.a.	0.807%	